



令和元年9月9日・9月号

光が丘二中 学校だより

TEL 3976-9202 FAX 5383-3608

活躍する卒業生

～立川志の彦さんの落語会～

校長 中山 徹

第2学期が始まりました。

残暑厳しく、蝉の鳴き声もまだ聞こえてきますが、校内の花壇で耳を澄ますと秋の虫の音が響いてきます。季節は確実に進んでいることを実感します。



先日、5月末に本校で落語を披露していただいた立川志の彦さんの落語会に行ってきました。志の彦さんは(6月の学校だよりでも紹介しましたが)本校の卒業生です。

40人ほどで満員になる小さな会場でしたが、そのぶん噺家と客の距離が近く、とてもアットホームな落語会でした。

志の彦さんは、現在、師匠である立川志の輔さんの指導を受けながら、古典落語を徹底的に勉強しているそうです。この日は、『そば清』と『抜け雀』の2つの古典落語を披露しました。

『そば清』では、主人公がそばをおいしそうに食べる場面がたくさんあります。本校で披露した『時そば』の場面と同じように、扇子を箸に見立てて、そばを食べる音を喉で巧みに表現していました。言葉や話し方だけでなく、このようなしぐさや音の表現も、噺家に求められる重要なテクニックだそうです。

高座の座布団の上で、志の彦さんは汗をかきかき噺を進めていきます。自らの目標・夢に向かって、まさに一所懸命に頑張っている彼の姿、そして輝く瞳を見て、とても嬉しい気持ちになりました。

落語会終了後、短い時間でしたが志の彦さんとお話をすることができました。

これからも勉強を重ねながら、落語会を定期的に関き、噺家としての実力をアップさせていきたいと熱く語っていました。素敵なお青年です。

人はそれぞれ「生き方」は違いますが、「一度しかない人生をどう生きていくか」ということについては誰もが直面する共通の課題であると思います。

本校の生徒たちも、これからの人生の中で、遅かれ早かれ、その課題に直面するでしょう。そんな時、先輩(志の彦さん)の生き様から、もしかしたら参考になる要素を発見できるかもしれませんね。

本校卒業生である志の彦さんが、日本の伝統文化の継承者として、これから大きく羽ばたいてくれることを期待しています。

◆◆◆お知らせ◆◆◆

◎9月よりスクールカウンセラーが交代しました。

君塚 千恵 カウンセラーが出産のためお休みをとりました。今月から、長野 和江 カウンセラーが勤務します。(勤務日は火曜日です。)

◎9月より講師が一部かわりました。

家庭科の 吉住 亜美 講師が転居等の都合により7月末で退職しました。今月から 中田 慶子 講師、藤井 祐奈 講師の2名が家庭科担当として勤務します。

保健体育の 戸塚 智美 講師が他区で正規教員として勤めることになり、本校講師として勤務することができなくなりました。今月から 濱崎 翼 講師が代わって勤務します

数学の講師として 三田 遼也 講師が指導に加わることになりました。(数学担当の専任教員3名はこれまで通り勤務します。)

◇◇◇生徒の活躍◇◇◇

○女子ソフトテニス部 3年女子・2年女子

東京都中学校総合体育大会 個人の部 第5位

関東中学校ソフトテニス選手権(8月に神奈川県で実施) 出場

○女子ソフトテニス部

練馬区民大会 団体の部 優勝

○女子ソフトテニス部 2年女子・1年女子

練馬区民大会 個人の部 優勝

○書道部 2年女子2名

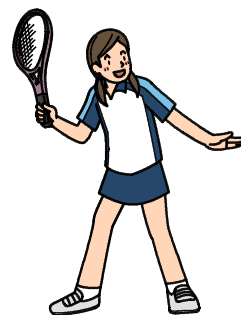
「筆の都」広島県熊野町全国書画展覧会

特選、奨励賞

○3年男子4名・2年男子4名

全国ユースアルティメット選手権大会中学生部門

準優勝 ※有志生徒がチームを結成し参加しました



第1体育館の工事が終了しました

第1体育館のLED照明設置工事・バスケットボールゴール交換工事が無事終了しました。工事期間中、皆様にはご不便をおかけいたしました。

夏休み中、本校の女子バレーボール部、男女バスケットボール部は、隣接する光が丘春の風小学校の体育館をお借りして練習に励みました。世古徳浩校長先生をはじめ、小学校の教職員の皆様に多大なるご協力をいただきました。心よりお礼を申し上げます。小中連携がまた一歩進んだと実感しました。

工事の結果、第1体育館はかなり明るくなり、生徒たちも活動しやすくなりました。



体育館フロアの新しい照明



体育館舞台の新しい照明



明るい体育館で練習に励む
女子バレーボール部